

未来への種まき：茨城の有機農業の躍進へ向けて！

日時：2023年12月3日（日）13：30～16：30

場所：茨城大学図書館ライブラリホール及びオンライン開催

参加費：無料（事前申し込み11月29日まで）

概要：地球の気候変動と地域の環境保全への対応において、有機農業の役割が重要です。茨城の農業は有機農業においても先進的であり、この春、JAやさと有機栽培部会は「第52回日本農業賞」集団組織の部大賞を受賞しました。また、茨城県では、いばらきオーガニックステップアップ事業を通じて有機農業の振興に積極的に取り組んでいます。このシンポジウムでは、人気急上昇の通販サイト「食べチョク」を運営されている秋元様のご講演を踏まえ、茨城県の有機農業の展開と将来に焦点を当て意見交換を行います。皆様のご参加により、有機農業の重要性と未来の可能性について考える場となることを願っています。

開会挨拶：松岡 尚孝（いばらき有機農業技術研究会 会長）

来賓挨拶：八木岡 努（茨城県農業協同組合中央会 会長）

記念講演

（株）ビビッドガーデン（食べチョク）代表取締役社長
秋元 里奈

いばらきの有機農業への期待！

—食べチョクの取り組みを踏まえて—



↑お申込みはこちらまで

パネルディスカッション：茨城の有機農業の躍進へ向けて

進行：小松崎 将一 松岡 尚孝

- ・JAやさと有機栽培部会の取り組み JAやさと 専務理事 廣澤 和善
- ・JA常陸での有機農業の取り組み JA常陸 代表理事組合長 秋山 豊
- ・茨城県における有機農業推進の取り組み 茨城県 農林水産部
- ・消費者から有機農業を考える いばらきコープ生活協同組合 理事 八百川 典子
- ・生産の立場から （株）ふしちゃん 代表取締役 伏田 直弘

研究発表（ポスター発表）：茨城大学における有機農業研究について

閉会挨拶：宮口 右二（茨城大学農学部長）

参加申し込みは右上の二次元バーコードまたはメール
(organic.ibaraki.tech@gmail.com)

からお願いいたします。

会場の都合上、対面参加は先着70名とさせていただきます。

参加申し込み・問い合わせ先

小松崎 将一

茨城大学農学部

附属国際フィールド農学センター

〒300-0393

茨城県阿見町中央3-21-1

電話/F A X 029-888-8707

organic.ibaraki.tech@gmail.com

主催：茨城大学農学部小松崎研究室 共催：いばらき有機農業技術研究会

後援：茨城県農業協同組合中央会、常陸農業協同組合、水戸農業協同組合、やさと農業協同組合
水戸市、石岡市、笠間市、常陸大宮市、茨城県、茨城大学農学部